

# 情報公開文書

## 【研究課題名】

脊髄小脳失調症（SCA）31型の小脳血流低下に関する観察研究

### 1. 研究の目的

脊髄小脳変性症とは、小脳を中心とし脳幹、脊髄あるいは大脳をおかす神経変性疾患であり、様々な種類の脊髄小脳変性症が報告されています。その中でも脊髄小脳失調症31型は小脳性運動失調を中心とした症状を呈する疾患です。

脊髄小脳変性症の検査所見として、これまでにマシャド・ジョセフ病や脊髄小脳失調症6型、多系統萎縮症などの脊髄小脳変性症のタイプでは小脳血流が低下することが報告されていますが、脊髄小脳失調症31型における小脳血流低下を報告した研究はこれまであまりありません。

本研究では、123I-IMP 脳血流 SPECT を用いて、その結果を他の患者さんと比較することで、脊髄小脳失調症31型における小脳血流の変化を明らかにすることを目的としています。

### 2. 研究の方法

#### ●対象となる患者さん

- ①脊髄小脳失調症31型の患者さんで、2014年1月1日以降の当院通院歴があり、当院で脳血流 SPECT 検査と頭部 MRI 検査を受けられた方。
- ②マシャド・ジョセフ病の患者さんで、2014年1月1日以降の当院通院歴があり、当院で脳血流 SPECT 検査と頭部 MRI 検査を受けられた方。
- ③脊髄小脳失調症6型の患者さんで、2014年1月1日以降の当院通院歴があり、当院で脳血流 SPECT 検査と頭部 MRI 検査を受けられた方。
- ④早期アルツハイマー病の患者さんで、2023年10月1日から2025年12月31日までに他院でアミロイド PET 検査を受け、当院で脳血流 SPECT 検査と頭部 MRI 検査を受けられた方。

#### ●研究期間

2026年2月20日から2028年3月31日まで

#### ●研究に用いる検体・診療情報の種類

過去のカルテを参照します

検体：なし

診療情報：生年月、性別、病歴、神経学的診察所見、脳血流 SPECT 画像、頭部 MRI 画像 等

### 3. 試料・情報の利用（提供）を開始する予定日

2026年2月審査承認後から

### 4. 検体・診療情報の管理

診療情報は、当院のみで利用します。

### <この研究での検体・診療情報等の取扱い>

宇多野病院生命倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、診療情報等は、お名前、カルテ番号など個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。当院の研究責任者は、研究用の番号とあなたの名前、カルテ番号を結びつける情報も含めて、責任をもって適切に管理いたします。

### 5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます。

### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、すでに公表した研究結果は変更できませんのでご承知おきください。

#### 【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

独立行政法人国立病院機構 宇多野病院  
京都市右京区鳴滝音戸山町8  
電話番号（代表）075-461-5121  
脳神経内科 梁 成吾（研究責任者）  
脳神経内科医長 野元 翔平（研究統括者）